

保健医療学部理学療法学科カリキュラムマップ

学	部	科	目	名	ディプロマポリシー																		
					医療専門職ならびにチーム医療の一員としてふさわしい倫理観と幅広い教養とコミュニケーション能力を身につけている。					専門領域ならびに関連した領域の課題を解決するために必要な情報を収集して適切に活用する能力や判断力を有している。			医療人として必要な基本的な知識を身につけている。		理学療法士の専門的な知識および技術を修得し、それらを実践する能力を有している。								
					倫理観	幅広い教養	コミュニケーション能力	情報活用能力	問題解決能力	専門職関連能力	リハビリテーション理念	人体構造・機能と発達	疾患と障害	理学療法専門知識	理学療法技術	臨床実践能力							
基礎分野	ゼミナールⅠ	基礎ゼミナールⅠ	◎	◎	◎	○	○	○															
		基礎ゼミナールⅡ	◎	◎	◎	○	○	○															
		基礎ゼミナールⅢ	◎	◎	◎	○	○	○															
		基礎ゼミナールⅣ	◎	◎	◎	○	○	○															
		人的関係の向上に生活の質に関する科目に群	心理学Ⅰ	◎	◎	◎	○	○	○														
	心理学Ⅱ		◎	◎	◎	○	○	○															
	国語表現法		◎	◎	◎	○	○	○															
	文学論		◎	◎	◎	○	○	○															
	哲学		◎	◎	◎	○	○	○															
	社会参加の科目群に	ボランティア論	◎	◎	◎	○	○	◎	○														○
		社会学概論	◎	◎	◎	○	○	○	○														
		法学概論	◎	◎	◎	○	○	○	○														
		市民社会と政治	◎	◎	◎	○	○	○	○														
		社会思想史	◎	◎	◎	○	○	○	○														
		消費経済論	◎	◎	◎	○	○	○	○														
		社会政策	◎	◎	◎	○	○	○	○														
	基礎専門科目群	社会学	◎	◎	◎	○	○	○					○										
		医療学入門	◎	◎	◎	○	○		◎	◎	◎												◎
		生命倫理	◎	◎	◎	○	○	○	○					◎									
		救命救急学	◎	◎	◎	○	○	◎	◎	◎	◎												
		情報リテラシー	◎	◎	◎	○	○	○	○														
	外国語科目群	英語Ⅰ	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎														
		英語Ⅱ	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎														
		英語コミュニケーションⅠ	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎														
		英語コミュニケーションⅡ	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎														
ドイツ語Ⅰ		○	◎	◎	◎	◎	◎	◎															
ドイツ語Ⅱ		○	◎	◎	◎	◎	◎	◎															
中国語Ⅰ		○	◎	◎	◎	◎	◎	◎															
中国語Ⅱ		○	◎	◎	◎	◎	◎	◎															
ポルトガル語		○	◎	◎	◎	◎	◎	◎															
医学英語		○	◎	◎	◎	◎	◎	◎															
健康管理に関する科目群		スポーツⅠ	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎														
		スポーツⅡ	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎														
		健康科学Ⅰ	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎														
		健康科学Ⅱ	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎													
地域創造型プログラム		東三河創造入門	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎														
	東三河の歴史風土と文化	◎	◎	◎	○	◎	◎	◎															
	データサイエンス入門					◎	◎	◎															
専門基礎分野	解剖学Ⅰ										◎	◎	◎	◎				◎	○	○		○	
	解剖学Ⅱ										◎	◎	◎	◎				◎	○	○		○	
	生理学Ⅰ										◎	◎	◎	◎				◎	○	○		○	
	生理学Ⅱ										◎	◎	◎	◎				◎	○	○		○	
	解剖学実習					○	○	○			◎	◎	◎	◎				◎	○	○		◎	
	生理学実習					○	○	○			◎	◎	◎	◎				◎	○	○		◎	
	体表解剖学実習					○	○	○			◎	◎	◎	◎				◎	○	○		◎	
	スポーツ生理学										◎	◎	◎	◎				◎	○	○		○	
	臨床心理学										◎	◎	◎	◎				◎	○	○		○	
	人間発達学										◎	◎	◎	◎				◎	○	○		○	
	教育心理学	◎	◎	◎	○	○	○	◎	◎														

		科目名	ディプロマポリシー																				
			医療専門職ならびにチーム医療の一員としてふさわしい倫理観と幅広い教養とコミュニケーション能力を身につけている。			専門領域ならびに関連した領域の課題を解決するために必要な情報を収集して適切に活用する能力や判断力を有している。			医療人として必要な基本的な知識を身につけている。			理学療法学の専門的な知識および技術を修得し、それらを実践する能力を有している。											
			倫理観	幅広い教養	コミュニケーション能力	情報活用能力	問題解決能力	専門職間連携能力	リハビリテーション理念	人体構造・機能と発達	疾患と障害	理学療法専門知識	理学療法技術	臨床実践能力									
専門基礎分野	疾病と障害の成り立ち及び回復過程の促進	内科系障害学							○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎			
		運動器系障害学Ⅰ								○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎		
		運動器系障害学Ⅱ								○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎		
		神経系障害学Ⅰ								○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎		
		神経系障害学Ⅱ								○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎		
		老年学								○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
		リハビリテーション医学								○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
	ハビリテーションの理念	病理学								○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
		精神・心理とリハビリテーション								○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
		公衆衛生学	◎	◎	◎							◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
		リハビリテーション概論	○	◎	◎							◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
		医療統計学Ⅰ						◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
		医療統計学Ⅱ						◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
専門分野	基礎理学療法学	感染予防	◎									◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎		
		地域援助活動論	◎		◎		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
		地域ケアシステム論	◎		◎		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
		福祉と住環境	◎		◎		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
		基礎運動学											◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
		関節運動学											◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
		運動学実習			○		○	○					◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
	理学療法学	理学療法学概論										○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
		基礎理学療法実習			○		○	○	○				◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
		運動機能解析学											◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
		生体機能学											◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
		地域健康支援学											◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
		安全管理論	◎		◎		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
理学療法評価学	理学療法教育管理学	◎	◎	◎		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
	教育原理	◎	◎	◎		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
	理学療法評価学											◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
	理学療法評価学実習					○	○	○				◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
	神経理学療法評価学											◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
	神経理学療法評価学実習					○	○	○				◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
	運動器理学療法評価学											◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
	運動器理学療法評価学実習					○	○	○				◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
	内科系理学療法評価学											◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
	内科系理学療法評価学実習					○	○	○				◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
	動作分析学											◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
	理学療法治療学	理学療法基礎治療学Ⅰ											◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
		理学療法基礎治療学Ⅱ	○								○		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
理学療法基礎治療学実習Ⅰ						○	○	○				◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
理学療法基礎治療学実習Ⅱ		○				○	○	○				◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
理学療法技術論		○										◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
理学療法技術論実習		○										◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
神経理学療法学		○										◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
神経理学療法学実習		○				○	○	○				◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
運動器理学療法学		○										◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
運動器理学療法学実習		○										◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
内科系理学療法学		○										◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
内科系理学療法学実習		○				○	○	○				◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
スポーツ理学療法学												◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
電気診断学											◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎		
リハビリテーション関連機器											◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎		
発達障害理学療法学	○										◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎		
発達障害理学療法学実習	○				○	○	○				◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎		

		科目名	ディプロマポリシー												
			医療専門職ならびにチーム医療の一員としてふさわしい倫理観と幅広い教養とコミュニケーション能力を身につけている。			専門領域ならびに関連した領域の課題を解決するために必要な情報を収集して適切に活用する能力や判断力を有している。			医療人として必要な基本的な知識を身につけている。			理学療法学の専門的な知識および技術を修得し、それらを実践する能力を有している。			
			倫理観	幅広い教養	コミュニケーション能力	情報活用能力	問題解決能力	専門職間連携能力	リハビリテーション理念	人体構造・機能と発達	疾患と障害	理学療法専門知識	理学療法技術	臨床実践能力	
専門分野	学域 学療域 法理	予防理学療法学	○			○	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
		多職種連携論	○			○	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
		アダプテッドスポーツ	○					○	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎
	臨床 実習	理学療法臨床見学実習	○	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
		理学療法臨床検査測定実習	○	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
		理学療法総合演習Ⅰ						◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
		理学療法臨床評価実習	○	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
	理学 療法 研究 ・ 演習	理学療法臨床総合実習	○	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
		理学療法臨床専門実習	○	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
		理学療法研究				◎	◎		○	○	○	◎	◎	◎	◎
		理学療法研究Ⅰ				◎	◎		○	○	○	◎	◎	◎	◎
		理学療法研究Ⅱ				◎	◎		○	○	○	◎	◎	◎	◎
		理学療法演習Ⅰ				◎	◎		○	○	○	◎	◎	◎	◎
		理学療法演習Ⅱ				◎	◎		○	○	○	◎	◎	◎	◎
		理学療法セミナーⅠ							◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
理学療法セミナーⅡ							◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎		
	理学療法総合演習Ⅱ		○	○	○	○	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	

学修成果 (◎=強く関連. ○=関連. △=やや関連)